



燦々と燃ゆる陽



本別高校HP QRコード

〒089-3308
中川郡本別町弥生町49番地の2
TEL 0156-22-2052
発行日：令和5年3月8日

【3月9日(木)】 トークイベント「とち創生学の日」を開催します。

今年度、本校がコミュニティスクール(略称:CS)を設置してから3年が経ちました。同時期、CS3部会の「とち創生学部会」を立ち上げ、探究活動「とち創生学」の企画や運営一部を担っていただきました。活動においては、地域包括ケア研究所(総合アドバイザー)藤井雅己氏、本別町教育委員会から派遣されるコーディネーター、役場職員やJA本別町職員が探究コーチとして、多くの活動へのご支援をいただき現在に至っています。この活動が評価を受けて、令和2年度十勝管内教育実践表彰受賞、令和3年度北海道教育実践表彰受賞、今年度文部科学大臣優秀教職員表彰受賞(教職員一同)しました。この受賞は、卒業生、在校生のこれまでのひたむきな取り組み、保護者、地域の方々、旧・現教職員の理解と支援の賜物です。



【案内パンフ】

今回のイベントは、本校の教育活動のさらなる充実・発展を目指すとともに、これまでの活動を振り返りながら、地域との連携・協働した継続的な活動となるよう、町内外の方々にも活動への理解をしてもらうため開催するものです。当日は、YouTubeでもライブ配信されますので、ご視聴願います。詳細は裏面のとおりです。

●オーストラリア研修代替事業 無事終了。(ヒルトンニセコビレッジ:3月3日~5日)

標記の研修についてが3年ぶりに実施されました。2年生希望者10名が研修に参加。この研修目的は、英語による語学研修や交流を通じて、海外への関心と英語に対する学習意欲の向上を図り、自己の将来につなげるためのきっかけづくりとするものです。研修プログラムは、1日目、ネイティブの講師6名交えたスピーキングアクティビティと英語でのテーブルマナー、2日目、外国人のインストラクターとのスキー体験と最終日の発表準備、3日目、研修成果を英語での発表です。今回、町教委職員3名の引率で行われましたが、引率者から「研修は全てオールイングリッシュで行われた研修でした。生徒の意欲的な姿勢は素晴らしかった。」とお褒めの言葉をいただきました。本別町教育委員会、本別高校の教育を考える会のご理解・ご支援により、英語研修を無事に終了したことに感謝を申し上げます。ありがとうございました。

【授業紹介:1年生 数学】 三角比の授業(Q 全旗の高さは何m?)

図形と計量の三角比の授業です。ここまでは①三角比sin,cos,tanとは何か。②三角比の表の使い方について学習しました。この2つの知識を利用し、今回は学校の外(校門)にある旗のポールの高さを求めてみました。道具は、三角比の表、角度測定器、sin,cos,tan.ルール~は、①sin,cos,tanのうち最低1つは使うこと。②歩幅(目安)=身長×0.45として計算すること。③道路に出ない。実際に計測する前に作戦タイムです。みんなであーだこーだ言いながら作戦を立てています。外は非常に寒いので、計測を短時間で終わらせるために「外で何を測るのか」もしっかりと計画を立ててもらいました。いざ計測です。と思ったら、雪が…。みんな上着を着こんで外へ。転ばないように気をつけながら計測します。みんなしっかり計画を立てていたので計測はあっという間に終了急いで暖かい教室へ移動し、計測結果をもとに旗の高さを計算していきます。計算結果と求め方を各班ごとに発表してもらいました。人に説明するのは意外と難しいですが、考えをしっかりと整理して発表してくれました!どの班も工夫して旗の高さを求めましたが、何かが足りない…。自分の目線の高さを足すのを忘れてたり、計算ミスが…。それ以外はばっちりでした今回の授業を通して1年生に三角比の魅力が伝わっていたら嬉しいです。

